

事業番号	07 07 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検		
事業名	雇用促進のための対策事業費	部局	産業労働部	課・室	労働雇用課
		実施期間	H10 ~	E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・新型コロナウイルスの影響等により地方回帰の機運が高まり、令和4年3月卒のUターン就職率は36.5%と、コロナ前（令和2年3月卒）に比べて2.7%上昇しているものの、目標には届いていない状況となっている。

・就職困難者をはじめ新型コロナウイルスの影響等による失業者や、障がい者、女性、若者等に対する就業支援により、有効求人倍率は1.61倍（令和4年11月時点）と着実に改善が進んでいるところではあるが、引き続き新型コロナウイルス感染症や国際情勢の動向が雇用に与える影響を注視しながら継続的な支援を実施していく必要がある。

2 事業目的

労働力人口が減少する社会において、若者、女性、障がい者、高齢者、外国人等の就業支援により、県内の就業者数を維持し、産業を担う人材の確保を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①NAGANOで働く魅力の発信
当初予算のとおり

②失業者や就職困難者等に対する支援
当初予算のとおり

③ジョブカフェ信州における支援
当初予算のとおり

④担い手不足解消等のための移住促進
UIターン就業・創業移住支援事業補助金の制度浸透に伴う申請数の増加及び国による申請開始時期の取扱い変更を受け、実施要領の改正を行うとともに必要な予算を増額。三大都市圏から県内への若者、子育て世帯の移住促進を通じて、県内企業等の担い手不足の解消及び地域課題の解決のために社会的事業を行う創業者の増加を図る。

⑤生産性向上と人的投資への支援
人口減少下でも女性・若者に選ばれる職場づくりを進めるためには、賃金の向上と設備投資等業務改善による生産性向上が必要であることから、女性・若者が働きやすい職場づくりに取り組む企業に対して、国が実施する業務改善助成金の上乗せ補助を実施する。併せて、業務改善支援員による制度周知及び補助金の活用支援をするとともに、広報媒体による企業向け広報を実施する。

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	インターンシップ補助金利用件数	件	25	144	↗	150	↗	150	△	直近3年間の最高値が144件（R3年度）であるため、それを上回ることを目標として150件を目標とする。	
②	地域就労支援センター利用者の就職者数	人	-	-	—	-	—	1,000	△	R5年度からの新規施策により、関係施策の過去実績を基に1,000名を目標とする。	
③	ジョブカフェ信州利用者の就職者数	人	626	1,060	↗	1,100	↗	1,100	△	ウィズコロナの時代となり、窓口の利用者数が回復することから過去5年間の最高実績を上回る数として1,100人を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1③	産業人材の育成・確保	★就業率(15歳以上人口)	%	2019 (R1)	63.0	2020 (R2)	63.0	2021 (R3)	62.4	2027 (R9)	65
4-3①	働き方改革の推進と就労支援の強化	労働力率	%	2019 (R1)	64.3	2020 (R2)	64.3	2021 (R3)	63.9	2027 (R9)	67
2-1③	産業人材の育成・確保	★県内出身学生のUターン就職率	%	2019 (R1)	33.8	2020 (R2)	38.4	2021 (R3)	36.5	2026 (R8)	45.0以上

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	0	438,643	194,280	194,280	632,923	363,151	△	8.0
R4年度	0	322,312	129,592	△	451,904	165,573	409,114	12.6
R3年度	0	947,622	△ 489,191	△	458,431	119,267	406,138	14.6

事業番号	07 07 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	雇用促進のための対策事業費		部局	産業労働部	課・室	労働雇用課

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	雇用促進のための対策事業費	458,431 千円	451,904 千円	予算現額 632,923 うち今回補正額 194,280 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	NAGANOで働く魅力発信事業費	直接 委託	<p>・県内企業へのインターンシップに参加する学生の交通費等を補助（NAGANOインターンシップ補助金）、オンラインと会場でインターンシップ・業界研究フェアの開催、シューカツNAGANO応援隊と学生の交流会開催、奨学金返還支援制度導入企業への支援実施等</p> <p>インターンシップ補助金支給150件、イベント出展企業80社、奨学金返還支援100名</p>	
2	「暮らす・働くフェア」バージョンアップ事業	委託	<p>・信州暮らし推進課・労働雇用課が連携し、従来県内自治体・団体がブースを出展して開催していた「暮らす・働くフェア」に県内企業も出展することで、長野県内で「暮らす・働く」ことについて具体的かつワンストップで相談できるイベントにバージョンアップする</p> <p>イベント出展企業40社</p>	
3	ライフスタイルPRを通じた信州回帰推進事業	委託	<p>・長野県移住総合Webメディア「SuuHaa（スーハー）」を中心に長野県で「暮らす」「働く」「つながる」といったライフ・ワークスタイルに関するウェブ用記事コンテンツ制作及び関連情報の発信を行う。</p> <p>「働く」に関する記事作成5本</p>	
4	プロ人材就業補助金交付事業費	直接 補助金	<p>・県内企業等が、県外から専門的な能力や経験を有する人材を、長野県プロフェッショナル人材戦略拠点を通じて採用した場合に、給与費の一部を助成</p> <p>補助金支給件数25件</p>	
5	UIターン就業・創業移住支援事業費	直接 補助金 委託	<p>・東京圏、愛知県及び大阪府から県内へ移住した者が、一定の要件を満たす県内企業等へ就職又は創業した場合に、市町村が助成する費用の一部を補助</p> <p>・県内企業等の求人掲載したマッチングサイトを委託により運営</p> <p>・国の申請開始時期の取扱い変更を受け、県においても実施要領を改正し、申請開始時期を「移住及び就業後3か月経過時」から「移住及び就業時」に前倒し</p> <p>補助金交付件数（移住世帯数）431件（431世帯） ※当初予算時から+211件</p>	
6	障がい者雇用優良事業所等知事表彰事業	直接	<p>・障がい者雇用優良事業所等知事表彰事業を関係機関と連携して、「障がい者雇用フォーラム」として実施</p> <p>障がい者雇用フォーラム開催1回</p>	
7	障がい者職場実習支援事業費	直接	<p>・特別支援学校等の生徒を職場実習で受け入れた事業所へ助成</p> <p>年度内に一般就職を目指す学生の就職100%</p>	
8	障がい者雇用支援事業費	補助金	<p>・障がい者雇用に取り組む企業のためのセミナー/企業見学会の開催及び個別相談支援を実施。その他、障がい者を雇用をしていない企業が、新たに障がい者を雇用した場合に助成金の交付、障がい者雇用に関する情報ポータルサイトの運営を実施。</p> <p>事業参加企業における新規雇用障がい者数30名、新規障がい者雇用企業10社</p>	
9	地域就労支援センター事業費	委託	<p>・女性や就職に困難を抱える若者、障がい者等に対し、総合的に対応できる事務局を設置し、就業に関する悩み等に対して寄り添った伴走型の支援を実施</p> <p>本事業による就職者数1,000名</p>	
10	シルバー人材センター支援事業費	補助金	<p>・高齢者の多様な就業機会を確保するため、長野県シルバー人材センター連合会が実施する各種事業や会員の獲得事業を支援</p> <p>補助金支給額6,638千円</p>	
11	シニア就業支援事業	直接	<p>・職に就いていない高齢者の掘起し及び関係機関との連携による就業促進</p> <p>「生きがい就労講演会」開催2回</p>	

12	外国人の就業促進事業費	委託 負担金	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人材の受入れに関する企業向け相談窓口を運営 ・留学生就職促進プログラムコンソーシアム総会に参加し、プログラムの運営を支援 <p>外国人材受入企業サポートセンター利用企業数 267社（令和3年度）</p>
13	ジョブカフェ信州運営事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアコンサルティング、セミナーの実施 ・ミニジョブカフェ、出前講座等出張サービスの実施 ・若年者就労実体験（ジョブチャレ）の実施 ・移住・交流センター（銀座NAGANO）内において、学生等を対象とした就職活動相談窓口を設置・運営 <p>ジョブカフェ信州サービス利用者数 15,000名</p>
14	長野県中小企業物価高騰・人材不足対策業務改善事業	直接 補助金 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・女性・若者が働きやすい職場づくりに取り組む県内中小企業に対して、国の業務改善助成金の上乗せ補助を実施 ・業務改善支援員による制度周知及び補助金の活用支援、広報媒体による企業向け広報の実施 <p>補助金交付件数 206件</p>